

上越を前へ。未来を創る。



前新潟県議会議員

さくらば
節子 せつこ

さくらば節子が推進しました！

議員11年間の実績の一部をご紹介します

★県下の保守系女性議員の会「雪椿の会」を設立し、女性の声を県に届ける



女性地方議員が知事に要望し、自転車通学生保険加入支援や女子学生の理系科目志望者に向けた公的支援など、幾多の政策を実現しました。

★災害復旧に対する国・県とのパイプ役として尽力

豪雪により倒壊した農業ハウスの再建のため、また地元牧区で起きた稲田の地滑り補修のためなど、国会議員に迅速に動いてもらい、完全補修を達成しました。

★福祉の充実のために尽力

介護認定前の高齢者に健康維持を主眼にした福祉の重視を市に訴えて、「サービス事業」の展開を支援しています。また複雑な環境の家庭と児童相談所の仲介役としても活動してきました。

ぜひミニ集会等にお呼びください！

さくらば節子後援会に入会しませんか？詳しくはホームページをご覧ください。

●さくらば節子事務所

住所：〒943-0882 上越市中田原78-27

電話・FAX：025-546-7835

email：office@sakuraba-setsuko.jp

●ホームページ：

<http://www.sakuraba-setsuko.jp/>

●フェイスブック

<https://www.facebook.com/setsuko.sakuraba.58/>

（あいさつ）
日頃から心温まるご支援をいただき、本当にありがとうございます。

「ふるさと上越を元気にして、誰もが安心して住み続けられる街にしたい」という一念から市議会議員二期、県議会議員一期を務めてまいりました。残念ながら県議会二期目への挑戦は願い叶わぬ結果となりましたが、「ふるさととの発展に尽くしたい」という熱い思いをいだきながら、再び市政に挑戦する決意をいたしました。あらためて、皆様方の暖かいご支援をお願い申し上げます。

さくらば節子

プロフィール

昭和32年 旧東頸城郡牧村出生
 牧小学校、牧中学校を経て
 昭和51年 県立高田高等学校卒業
 昭和54年 新潟大学法文学部法学科中退 渡米
 昭和58年 米国ニューヨーク市マンハッタンで
 レストラン・マネージメント
 平成9年 米国ニュージャージー州にてアパレル会社マネージメント
 平成17年 帰国 児童英語教育を始める
 平成24年 上越市議会議員 初当選
 平成28年 上越市議会議員 二期目当選
 令和1年 新潟県議会議員 初当選
 総務文教委員会副委員長・産業経済委員会副委員長・厚生環境委員会副委員長を歴任



夢あふれるまち上越へ

若者も高齢者も暮らしやすい上越市へ！

自然豊かな観光資源の活用

「近くに海があり、山も湖もある。こんな地域は世界で唯一です！」私の高校時代の恩師の言葉です。佐渡の世界遺産が実現します。妙高高原杉ノ原スキー場の開発もあります。ともに手をつなぎ、上越の持つ魅力を発信していきます。



上越の特産農作物の販売

上越市の山間部には全国的にも有数の美味しい山菜が生育します。それらは未だ商品化されていません。こうした山菜や寒さでよりおいしく育つ野菜、稲架掛け米、雪室貯蔵の食品などをブランド化し、全国に売り出しています。



安全な暮らしの整備に地籍調査

近年各地で起こる災害に対して上越市の備えは十分でしょうか？放水路・ダム建設や、人・物のスムーズな移動手段である上沼道の整備を強力に推し進めます。また土地改良や森林整備にも必須となる地籍調査を推進します。



安心して暮らせる医療体制

新潟県の医師・看護師不足は深刻です。産婦人科を始め信頼できる医療施設を整備することは皆さんの暮らしに必須です。医師や看護師がここで働きたいという職場・生活環境を作り、国・県への陳情を強めてまいります。



健康を促進する地産地消

素晴らしい海・山・里の食材を備えた上越地域だからこそ実現できる健康な食生活。学校給食や高齢者施設等での食事も含めて、地産地消の態勢作りが重要です。まずは地元産の米と米粉の消費を強力に進めてまいります。



子供たちが楽しく通う学校

今子供たちが通う学校では先生方が多種多様な仕事に忙殺され、子供たちに集中する時間が足りません。教員の教育への情熱が蝕まれている現状は深刻です。彼らが真の力を発揮できる環境をつくるために働いてまいります。

